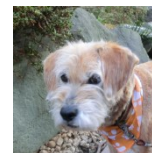


DogNose通信(22)2018-10-28



DogNose永遠のルーキ:Luke

- センサ研究開発・製造販売
- ・課題解決型のセンサ開発
- ・シーズベースのセンサご提案
- ・IoTセンサシステム製造販売

News:

- (1)釜山出張:IEC-SC47F関連業務
- (2)試作例:Dog Sniffer 1号機の改良設計完了
- (3)開発のお手伝いさせて頂いたセンサシステムがトレたま(WBS)で放映されました。

DogNoseセンサ技研

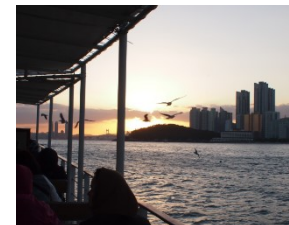
代表 三原 孝士(工学博士) 東京都西東京市

mihara.dognose.sen@gmail.com

<http://dognosesens.web.fc2.com/>

News:釜山出張:IEC-SC47F関連業務

IECのMEMS部門:SC47F国際幹事の最も重要な年間業務のSC47F 関連会議4つのために韓国・釜山市に行ってまいりました。釜山港の夕日と定番の焼肉です。



釜山港の夕日

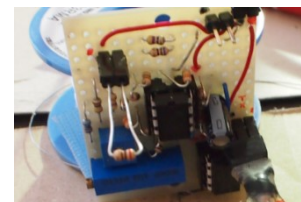


韓国焼肉料理

DogNose今回の製作例:

(1)Dog Sniffer 1号機の改良完了 試験販売を前提としたDogNose独自開発センサシステム:Dog Snifferは前のDogNose通信用外でご案内しました。センサExpoでも何人かの方に見て貰いました。温度補正キャリブレーションの過程で、自作の空気風速センサの温度補正機能が不十分と判り、古典的なカーボン抵抗の放熱を、温特の小さなトリマで補正する方式に改良し、Tc=6ppmまで抑えました。大きな部品を実装するために、全体レイアウトを再設計しましたが、何とか同じケースに収まりました。課題だったケース加工は、ボール盤に大型バイスで取り付けて寸法精度を出すことで、違和感の無い程度の加工ができます。少量生産時は専門業者に依頼しますが、当面の試験販売には十分耐えそうです。

(2)開発のお手伝いさせて頂いたセンサシステムがトレたま(WBS)で放映されました。 調査&デザイン会社のご提案・開発された飲食容器等の底に付けて、消費者の行動パターンをトレイスするセンサがトレたまに放映されました。お客様から開発に携わったことをアピールすることに許諾を得ましたので報告させていただきます。温度、湿度、重量、傾きを計測するセンサと無線モジュールを組み合わせたものですが、長時間記憶と、短時間行動処理等に知恵が沢山入っています。当該会社はAI処理等も取り入れ先進的で、IoTの新しい領域を切り開く企業です。



Dog Snifferの改良設計とケース加工



WBSトレたまに放映されたパッケージトラッカー
(詳細や企業紹介は下記HPで)

http://www.tv-tokyo.co.jp/mv/wbs/smp/trend_tamago/post_165376/